



# 暮らしを共につくる移住支援

鈴木 悠基

(大仙市地域おこし協力隊)  
(大仙市役所 移住定住促進課所属)

## 1 大仙市地域おこし協力隊を選んだ理由

私は秋田県潟上市（旧天王町）の出身です。大学進学を機に上京し、その後、約14年間を東京と神奈川で生活してきました。学生時代からファッションや美容に関心があり、大学ではファッションデザインを学んだ後、美容専門学校に進学し、美容師免許を取得しました。卒業後は、美容や表現に関わる現場での実務経験を積むとともに、イベント企画や店舗運営、空間づくりなどにも携わってきました。

家族は大仙市出身の妻と、二人の子供がおります。東京では仕事中心の生活を送っていたため、妻は出産を機に地元へ戻り、長期間別々に暮らす状況が続いていました。家族との生活を第一に考え、子育て支援制度が整った地域への移住を検討して、実際に神奈川県内で生活した時期もありましたが、仕事の終業時間が遅く不定休であることや、身近に頼れる人がいない環境で家族を迎えることに、大きな不安を感じていました。

そんな中で、大仙市はこれまで何度も訪れていた土地であり、生活面や交通の利便性、子育て環境の点からも、家族で暮らしていく場所として魅力的だと感じ、移住を決意しました。また、これまで培ってきた企画立案や運営、空間づくりに関する経験は、地域おこし協力隊の活動にも生かすことができるのではないかと考えました。自分自身が地域を深く知り、人とのつながりを築きながら活動することで、家族と安心して暮らしていくための土台を整えていける。

その過程に主体的に関われる点に魅力を感じ、地域おこし協力隊への応募を決めました。

## 2 活動ミッション

私の活動ミッションは、「移住・定住の促進」に関わる取り組み全般です。移住やUターンを考えるきっかけづくりから、移住後の暮らしを継続していくための環境づくりまで、幅広く関わっています。

具体的には、移住者交流会や移住体験事業の企画・実施、仕事や住まいに関する情報の整理・発信などを通じて、移住を検討する方が次の一步を踏み出すための材料を整えることを主な役割としています。

移住は、制度や条件だけで完結するものではなく、実際に暮らし始めてからの周囲との関わり方によって印象が大きく変わるものだと感じています。そのため、交流や体験といった限られた機会ではありますが、人や地域と接点を持つる場をつくり、移住後も地域との関係が途切れにくい状態を生み出すことを意識しながら活動しています。



(同期の本橋隊員との企画会議)

### 3 移住者のつながりをつくる交流会の企画

年に2回、大仙市に移住してきた方、Uターンしてきた方、また移住を検討している方々と地元住民とのつながりを深める交流会を企画しています。今年度の1回目は夏に開催し、高梨商店と共同で運営しているタカナシコミュニティガーデンを会場に、私たちが育てた夏野菜の収穫と、それを使ったピザ作り体験を行いました。

タカナシコミュニティガーデンとは、地域住民が協力して作る「地域の庭」のことで、高梨商店様にある畑を地域の庭として開放し、野菜やハーブ、果物などを栽培しています。参加者全員が一緒に取り組み、勉強しながら愛着をもって手入れをしたり、収穫したものもみんなでシェアしています。おかげさまで交流会当日は大人から子どもまで総勢35人に参加していただき、過去最高人数での交流会になりました。

地域の方や移住者同士での交流を通じて、「いろいろな人と話すことができよかった」「同世代の友達ができた」といったお声もいただきました。参加者の皆さんの笑顔をたくさん見ることができ、とても嬉しかったです。

今後も移住者と地域住民との実りある交流を目指して、より内容を充実させた交流会を継続的に行っていけるように企画を考えていきます。



(交流会にご参加いただいた皆さん)

### 4 大学生と一緒に“まち”を見つめ直す

昨年6月に、秋田県の事業の一環で行われた、大学生と地域住民による「まち歩き調査」に、地域おこし協力隊として参加しました。外から移住してきた立場として、私自身も地域の魅力や課題を皆さんと一緒に見つめ直す良い機会になりました。

学生が進行役を務め、住民の方々と一緒に理想のまちの姿を描きながら、地域の資源や課題を整理しました。「若者が定住するまち」「帰ってくる“きっかけ”がある」「働く場所がある」といった意見が多く挙がり、移住定住促進課としても非常に重要なテーマだと感じました。

### 5 大仙市で活躍する企業の紹介

大仙市で活躍する企業を取材し、Instagramで情報を発信しています。市内の企業や就職先を知ってもらうことで、移住を検討するきっかけを作る取り組みです。昨年8月には、体組成計などで知られるタニタの国内唯一の生産拠点である「株式会社タニタ秋田」様を取材させていただきました。工場内も見学させていただきましたが、若い社員の方も多く、活気のある職場で、働きやすい環境づくりにも力を入れており、このような企業の取り組みを発信していくことが大切だと実感しました。今後も、大仙市にある魅力的な企業を広く発信していきます。



(株式会社タニタ秋田の工場を見学)